

事業評価書

補助事業名	歴史民俗資料館運営事業						
補助事業者名	渡名喜村長						
実施場所	渡名喜村地内						
補助事業の成果の目標	<p>渡名喜村歴史民俗資料館は、令和4年10月に開館し、住民や観光客が渡名喜の歴史・民俗・文化・自然について学び、地域への愛着や誇りを醸成するとともに、子どもから高齢者まで親しまれ交流できる環境の整備を図っている。</p> <p>本事業を実施することにより、歴史・民俗・文化等を学べる地域の教育及び文化環境の向上を図る。</p> <p>参考指標 ・歴史民俗資料館開館日数 246日／年</p>						
補助事業の内容	歴史民俗資料館管理員1名分の人件費						
補助事業の始期及び終期	令和6年3月～令和8年3月まで						
事業費及び交付金額	基金造成額		令和5年度 円	令和6年度 円	円	円	計 円
		交付金額	9,240,000	0			9,240,000
		市町村費	0	0			0
		運用益	0	0			0
		計	9,240,000	0			9,240,000
	基金処分額	0	1,848,000			1,848,000	
	基金残高	9,240,000	7,392,000			7,392,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>本事業を実施したことにより、住民や観光客に向け、渡名喜の歴史・民俗・文化等について伝えることができ、目標である地域教育及び文化環境の向上が図れた。 開館日数は227日となったが、児童生徒や教員の調べ学習等も実施できた。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を下記の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)により、村民へ周知する。 ・村ホームページへ掲載 ・村広報誌へ掲載(8月号掲載)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後はさらに広報活動も行い、住民及び観光客が歴史・民俗・文化等が学べる地域の教育及び文化環境の向上につなげていく。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						